



ひとりひとりに適した 介護サービスを提案しています

ケアレジデンス百合ヶ丘居宅介護支援事業所
ケアマネジャー(介護支援専門員) 伊藤 正さん

ケアマネジャーとは、生活支援が必要な方が必要な介護サービスなどを受けられるように、ケアプランの作成や事業者との調整を行う、公的資格を持った介護保険のスペシャリストです。伊藤さんは、福祉施設で介護福祉士として5年間勤めた後、2000年からケアマネジャーをしています。

私たちは、生活に困りごとがある方に対して、生活を整えていくためのさまざまなお手伝いをしています。

まず、介護サービスを利用したい方やその家族から、これまでの生活状況などを聞き取り、これからどのように暮らしていきたいかを一緒に考えます。そして、ひとりひとりに適した介護サービスを提案しながら、ケアプランを作成します。また、月に1度、利用者の元を訪れ、健康状態や生活で変化したことなどを確認し、必要であればケアプランを変更します。

ケアプランに基づいた介護サービスを提供することで、利用者ができる範囲が広がり、気持ちが前向きになっていく様子を多く見てきました。このような場に立会うと「利用者の暮らしをより良くすることができた」と実感し

ます。とてもやりがいのある素晴らしい仕事なので、一緒に頑張っていける仲間がもっと増えたらいいと思っています。

また、利用者へ、より良い暮らしを提供できるよう、ケアマネジャーを集めて、暮らしに関する幅広い分野の勉強会も定期的に行っています。

介護のことでちょっとでも困ったことがあったら、つらいと感じる前に、かかりつけの病院や各高齢者支援センターなどに気軽に相談してください。その方の状態に応じて、ケアマネジャーが、必要な介護サービスなどを紹介します。



特集 知っておこう 介護サービス

「自分や家族は、まだまだ元気だから大丈夫…」
そう思っている、介護が必要になるタイミングは突然やってきます。そんなときに頼りになるのが「介護サービス」。

今回の特集では、利用者やその家族と介護サービス事業所の橋渡し役であるケアマネジャー(介護支援専門員)と、市で利用できる介護サービスなどについて紹介します。

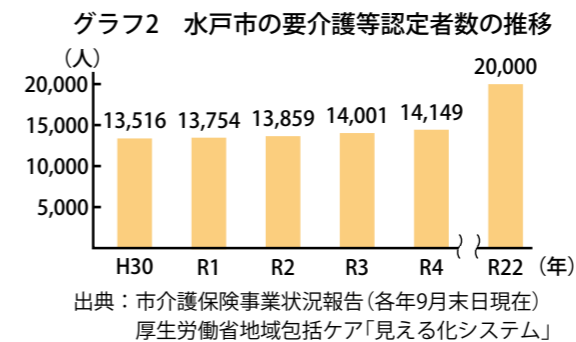
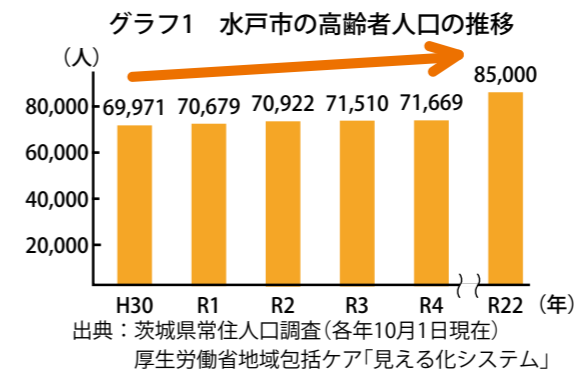
問合せ/介護保険課(☎232-9177)



ください。ご家族からの相談もお受けしています。相談後、介護サービスの利用を希望する場合は、介護保険課または各出張所に「要介護認定」の申請をします。申請を受けて、市職員などが、申請者の自宅などを訪問し、心身の状態などを調査します。調査結果や、主治医による意見書などを審査し、要介護状態の程度が認定されます。その後、ご本人の状態に応じた「ケアプラン」をケアマネジャーと一緒に作成し、介護サービスの利用が開始されます。

介護サービスを利用するまでの流れ

「介護が必要かな?」と思ったら、まず、かかりつけの病院や介護保険課または各高齢者支援センターに相談して



介護を必要とする方は今後増加する見込みです
本市の高齢者人口は、左のグラフ1のとおり増加し続けており、2040年(令和22年)には、約8万5000人になると見込まれています。
また、本市の第1号被保険者(65歳以上の者)、第2号被保険者(40歳から64歳までの医療保険加入者)における要支援・要介護認定者数は、左のグラフ2のとおり、平成30年から令和4年まではほぼ横ばいで推移していますが、平成30年増加し、2040年には、約2万人になると見込まれています。

事業者に詳しく聞いてみました！
看護小規模多機能型居宅介護

茨城県看護協会
看護小規模多機能型
居宅介護事業所 絆



ケアマネジャー
篠田 尚子さん

Q.どのようなサービスですか

A. 利用者が、訪問介護や訪問看護のほか、1つの施設での通所や、短期間での宿泊を、さまざまな状況に応じて柔軟に利用できるサービスです。水戸市在住の皆さんは、市内にある事業所でのみ利用できます。

Q.どのような方が主に利用していますか

A. 医療機器への依存度が高い方や、リハビリが必要な方が主に利用しています。
また、家族の介護疲れなどで急きょ施設へ宿泊する、といった利用もできます。そのため、ご家庭で介護してくれる方が、1人であったりする方も利用しています。



茨城県看護協会
看護小規模多機能型
居宅介護事業所 絆
管理者兼看護師
伊藤 章子さん

サービスを利用して元気になりました！
利用者の声

家ではお風呂に入ることも大変でした。このサービスを利用してからは手伝ってもらえるので楽になりました。定期的に訪問看護も利用しています。(100歳代女性)

普段は1人暮らしをしています。定期的に施設に通って、他の利用者とお話をしたり、ぬりえなど、手や頭を動かす活動ができて楽しいです。(80歳代女性)

どのようなもの？
介護サービス

ケアプランに基づいて提供される介護サービスは20種類以上あります。ここでは、主なサービスを紹介します。



少しずつ動くのが大変になってきた。掃除や洗濯が1人では難しいので手助けしてほしい。生活の手助け以外にも、トイレや食事の手伝ってほしい…

ホームヘルプ
(訪問介護)
利用者の自宅へホームヘルパーが訪問し、お手伝いします

毎日1人で過ごしている。食事やお風呂を自分でするのが大変。話し相手もないし、体を動かす機会もない。施設に通ってこれらが全部できたらいいな…

デイサービス
(通所介護)
日帰りで食事・入浴・機能訓練を行います

自宅で暮らしたいけど、病気を抱えている。定期的に看護師に来てほしい…

訪問看護
看護師が自宅を訪問して、療養上の世話や診療の補助を行います

自宅でのサービスだけでは生活が困難になってきた。常に介護が必要なため、施設に入りたい…

特別養護老人ホーム
(介護老人福祉施設)
施設で日常生活の支援や機能訓練などを行います

施設に通ってリハビリしたり、自宅にいて何かあったときに看護師やホームヘルパーに来てもらいたい。必要な時には宿泊もできたらいいな…

看護小規模多機能型居宅介護
次ページで詳しく紹介します

市高齢者支援センター一覧

お住まいの中学校区	支援センター名	所在地	電話番号
第一・第二中学校区	中央高齢者支援センター	東原3-2-11	306-9582
第三・千波中学校区	東部高齢者支援センター	吉沼町1429-12	246-6216
第四中学校区	南部第一高齢者支援センター	酒門町4231-2	246-5690
緑岡・見川・笠原中学校区	南部第二高齢者支援センター	千波町1677	241-4821
飯富中・国田義務教育学区・第五・石川中学校区	北部高齢者支援センター	石川4-4039-26	246-6003
赤塚・双葉台中学区	西部高齢者支援センター	双葉台2-1	246-6333
常澄中学校区	常澄高齢者支援センター	塩崎町3503	246-6155
内原中学校区	内原高齢者支援センター	鯉淵町2222-1	257-5466

「おきたい」など、介護のことで不安になったら、早い段階で、かかりつけ医や介護保険課、高齢者支援センターに相談してください。
特に、高齢者支援センターは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが、高齢者やその家族などから相談を受け、地域における適切なサービスや制度の利用につなげるなど、関係機関と連携しながら支援しています。

「体調に不安を感じ始めたが、介護のことがよく分からない」「まだ介護サービスは必要ではないものの、将来に備えて知って

相談しましょう！介護の「かん

▼お年寄り便利帳
高齢者に向けたさまざまなサービスについて紹介しています。
配布場所／高齢福祉課(市役所1階)、各出張所、各市民センター、各高齢者支援センター



▼介護保険ガイドブック
介護保険制度で利用できる、各種サービスについて紹介しています。
配布場所／介護保険課(市役所1階)、各出張所、各市民センター、各高齢者支援センター



その他の介護サービスについて

市で利用できる介護サービスなどについて、詳しく解説した冊子を配布しています。市ホームページからもご覧になれます。